



安心ネット

省エネ計算ソフト開発

コンサル依頼増に期待

省エネによるコスト削減のコンサルティングを手掛ける安心ネット(つくば市吾妻、大畑丈夫社長)は1月、企業などの施設の設備を節電した際の省エネ効果を簡単に計算するパソコン向けソフトを開発した。一般の事業者にも使いやすいことを売りにソフトを試してもらい、省エネにさらに取り組みたい事業者からのコンサルティ

ングの依頼につなげたい考えだ。

開発したソフトは「エネメリ」。照明や空調といった設備の稼働台数や1日当たりの稼働時間などを入力し、節電の取り組みを選択すると、対策の効果を計算する。

照明なら、現在の電灯の消費電力や台数、稼働時間と年間の稼働日を入力。LED照明

安心ネットが開発した省エネ効果の計算ソフト「エネメリ」の入力画面

に交換するといった対策に取り組んだ結果の消費電力の削減率を試算できる。

最終的には、年間で削減される消費電力量や電気料金のほか、設備を省エネ効率の高いものに交換した際の投資額の回収年数などが計算される。大畑社長は「現状から改善後の結果が分かりやすいのがポイント」とPRする。

既存の省エネ対策ソフトは専門性が高く、一般企業の担当者には使い勝手が悪かったという。同社は、表計算ソフトの入力画面に必要事項を入れるだけで結果が分かるなど、簡単に使えるように工夫

した。開発に当たっては、東京工業大の小山富士雄特任教授が監修した。

ソフトは今後のバージョンアップで、工場の生産現場で過剰な庄力の設定で使われがちという圧縮機(コンプレッサ)などで、無駄のない運用を計算するといった機能も加えていく予定だ。

同社はまず、ソフトの簡易版を自社のホームページで公開。正規版の購入申し込みがあれば、個別にパスワードを発行し、ネット上でダウンロード販売する。

大畑社長は「まずはソフトで省エネに関して持っているノウハウを知ってもらい、得意としている省エネコンサル業につなげたい」と話している。

(小原瑛平)